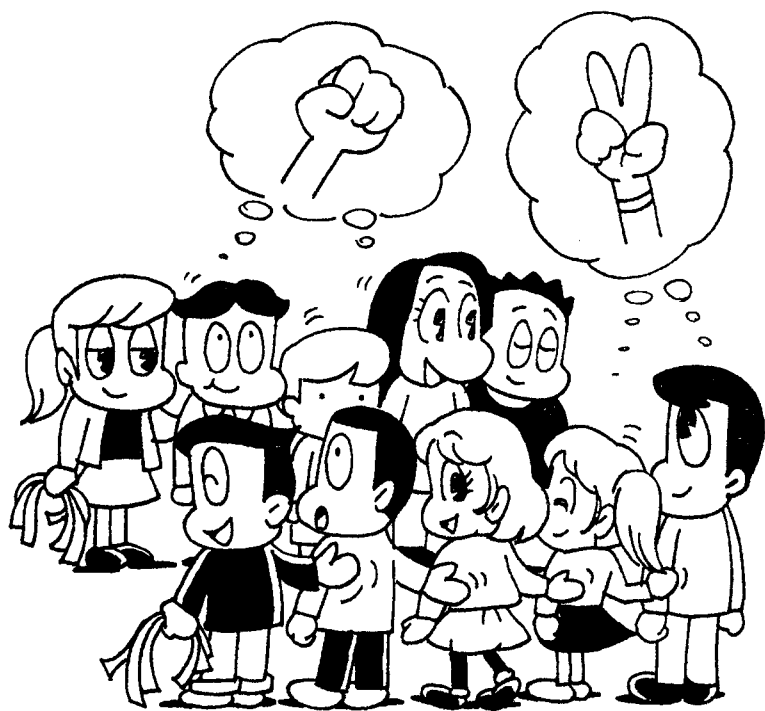


あそびのレシピ



みんなと一緒に勝負！

信号ジャンケン

グループで活動するとき、でしょうか。グループ活動の場合、初めから「できる人」「僕はちゃんとしたけれど、だけが集まっても、なかなか達成感は味わえません。時々耳にします。さて、「できた人の役割」とは一体、何それよりも、「できない人」

を「できる人」がサポートし、仲間同士が支え合って目的を達成したときの方が、喜びは大きいですね。今回は、「みんながいたからできた」「みんなと一緒に遊べるから楽しい」といった遊びを紹介し

【人数】10人以上

【場所】どこでも

【道具】1チームにつき紙テープ4本（30センチ程度）

【遊び方】①5人から8人の1チームを2つ以上つくる。

②各チームで、チーム内のジャンケン信号（例・1回背中をたたくとグー、2回たたくとチョキ、3回たたくとパー）を決める。

③信号が決まったらそれを発信する人と、発信者の位置（例・チームの中央にいて両端に送る）を決める。

④いよいよ本番。各チームは対戦チームと向かい合う。発信者はジャンケンの何を出すのか、チームメンバーに信号を送る。

⑤発信者が送った信号に従って、両チームはジャンケンする。3勝したチームは負けたチームから紙テープ1本をもらえるが、チーム内で一人でも違ったジャンケンを出した場合は負け。

⑥早く7本の紙テープを集めたチームの勝ち。信号がスムーズかつ正確に送られることが勝利につながる。本番前に、チーム全体で練習しよう。

九州あそびの研究所・中島宏所長
問い合わせは092（882）0363